

動物用医薬品
胆汁酸製剤



牛のケトーシス、 肝機能減退症に



ウルソ[®]H注射液 ウルソ[®]注射液 10%

bah 物産アニマルヘルス

DRUG INFORMATION

(使用前に必ず添付文書を読み、注意事項を守って使用して下さい。)

(動物用医薬品) 胆汁酸製剤

ウルソ[®]H注射液

(動物用医薬品) 胆汁酸製剤

ウルソ[®]注射液 10%

■成分及び分量

品名	ウルソH注射液	ウルソ注射液10%
有効成分	日本薬局方 ウルソデオキシコール酸	
含量	1バイアル(40mL)中 947.0mg	1バイアル(10mL)中 1000mg

■効能又は効果

牛、犬：ケトージス、肝機能減退症

■用法及び用量

牛：ウルソデオキシコール酸として、1日 1回500～1000mgを
2～3日間静脈内に注射する。

犬：ウルソデオキシコール酸として、1回量50mgを3～7日間
静脈内に注射する。

なお、症状に応じて適宜増減する。

■使用上の注意

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- (1) 本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (2) 本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- (3) 本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

牛：1日

- (4) 本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 本剤は室温で保管し、直射日光及び高温を避けること。
- (3) 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気をつけること

(使用者に対する注意)

- (1) 誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

(取扱い上の注意)

- (1) 泡が立ちやすいので、使用前に容器を振らないこと。
- (2) 注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと(ガス滅菌によるものを除く)。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。
- (3) 本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
- (4) 使用前にゴム栓部位をエタノール綿等で、清拭すること。

(専門的事項)

1. 重要な基本的事項

- (1) 静脈内への注射速度が速すぎると、まれにショック症状を起こすことがあるので、注射速度はできるだけ遅くすること。
- (2) 単味ブドウ糖以外は混注を避けること。
- (3) 本剤は必ず静脈内に注射し、幼弱及び衰弱の激しい動物には投与の可否を含め慎重に判断すること。

■包装

ウルソH注射液 40mL バイアル×10本
ウルソ注射液10% 10mL バイアル×10本

■製造販売元

物産アニマルヘルス株式会社

大阪市中央区本町2-5-7

5767LS